

科 目 名
中国語Ⅱ ChineseⅡ

2年 後期 2単位 選択
単 援 朝

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(1), 2-(1), 3-(5)
JABEE学習・教育目標との対応：

学習・教育目標	JABEE基準1の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	—	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 4	建築計画コース		
	a, f, g	建築構造コース		

【概 要】

中国語Ⅱは、中国語Ⅰと同じく初級コースでありながらそれよりさらに一方上の段階を学ぶ初・中級コースである。コミュニケーションのための中国語学習となるよう、厳選された文法事項を勉強すると同時に、会話練習に力点を置き平易な会話を反復練習し、生活習慣を反映する語彙・表現の学習を通じてコミュニケーション能力を養成し、中国の文化、社会的諸相をある程度理解することを図る。

【到達度目標】

- (1) ピンインを正しく発音する。
- (2) 形容詞述語文の構造を理解する。
- (3) アスペクトを理解する。
- (4) 簡単な会話ができ、複文を含む短い文章が読める。

【授業計画】

テ ィ マ	内 容
① 予・復習	中国語Ⅰで学んだ内容の確認
② ペンパル訪問	趣味・完了の表現
③ 北京の四季	形容詞述語文(2)
④ 北京の四季	主述構造述語文
⑤ 拳法と気功術	可能の表現、補語(2)(3)、助動詞のまとめ
⑥ 依 頼	進行の表現(2)、兼語式、助数詞のまとめ
⑦ 中華料理	趣味・愛好の表現、
⑧ 文法のまとめ	テンスとアスペクト
⑨ 復習・中間テスト	第十課～第十四課
⑩ 中国の食文化	推定の表現、副詞のまとめ
⑪ 李さん王さん	仮定・比較の表現、対人呼称
⑫ 友人との文通	補語(4)(5)
⑬ 友人との文通	程度の表現、連動式・兼語式のまとめ
⑭ 文法のまとめ	補語、前置詞(介詞)
⑮ 復 習	第十五課～第十八課

【授業方法】

発音練習、会話練習と文法解説を交互に行う。特に単語の発音練習に力を入れ、映像資料を積極的に使用する。毎回、授業の最後に練習問題を課す。

【学習到達度の評価】

- 1) 授業中に発音練習、会話練習、質問などを通して学生の理解度を確認する。
- 2) 毎回、その日に学んだ内容を中心とする練習問題をやらせ、次の授業の冒頭で正解を発表し、問題点の指摘、解説を行う。
- 3) 中間テストと定期試験の講評を行う。

【評価方法】

練習問題、中間テスト(30%)、定期試験(70%)の成績で総合的に評価する。その合計が60点以上を合格とする。60点以下の場合、再試を実施する。

【教 材】

教科書：王忠義・単継清 著「中国への招待」熊本出版文化会館
辞 書：姜晩成・王郁良 編「精選日中・中日辞典」東方書店(推薦)

【履修上の注意】

語学の勉強は一般の授業と違って、単なる講義を聞いて理解するだけでなく、真似たり、考えたり、口にしたりすることなどが必要であるということを知り、双方向的学習を目指すように授業中発音練習、会話練習に積極的に参加すること。